

# 職場体験レポート

作成者

松山市立三津浜中学校

2年 氏名：大内 麻緒



## 職場の紹介

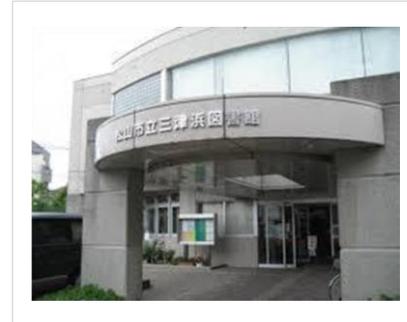
### 松山市立三津浜図書館

創業：平成6年改築  
住所：松山市住吉町  
特色：一般書から郷土資料まで種類豊富  
従業員：約10人



こんな職場です!

事業所の写真



蔵書数は、なんと80,654点で、1日の平均利用者数は約210人です。書籍、CD、DVD、新聞など種類が豊富で、地域の方々に愛されている図書館です。明るく落ち着いた雰囲気の良い自習室もあります。



## 職場で体験したこと



まずは、書架の整理をしました。これは、利用者の方が返却してきた本を元にあった棚に戻す作業です。本には分類番号があり、最初はどこにどんな種類の本が配置されているのか分からず、元の場所に戻すことに時間がかかっていましたが、すぐに慣れて早く作業ができるようになりました。でも、何度も立ったりしゃがんだりするので結構疲れました。

次に本の引き抜き作業をしました。これは、利用者の方が予約していた本を探し、用意しておく作業です。間違いがないように細心の注意を払い、利用者の方に渡せたときは達成感を感じました。また、カウンター内でバーコードを使い、貸し出しや返却の際の本の確認もさせていただきました。これをしないと書籍の管

理ができなくなるので大変責任が重い仕事でした。一度にたくさんの本を借りる利用者の方が多く、焦ることもありましたが、「返却は、〇日です。」と笑顔で渡すようにしました。

普段利用しているだけでは体験できない図書館の裏方の仕事を体験することができました。



## 体験学習を通して

### うれしかったこと、うまくできたこと

本の引き抜き作業やカウンター業務の際に、利用者の方に「頑張ってるね。」とか「ありがとう。」と声を掛けていただいたとき、とても嬉しく、仕事にやりがいを感じ、もっと頑張ろうとやる気になりました。

### 大変だったこと、失敗したこと

気持ちよく読んでいただくためにブックカバーを付けるなど慣れていない作業は大変だったけれど、カウンター業務など直接利用者の方に対応するとき、常に笑顔で心がけ、「また利用しよう。」と思ってもらうように努めたことです。



## 感想

### 働く人の姿から学んだこと

本の貸し借りを機械的に行うのではなく、地域の方が利用しやすい雰囲気を作り出すために細やかに心配りをし、常に明るい表情で対応することなど利用者に対する心遣いが大切であることを学びました。

### 全体を通して学んだこと

図書館はどの年代でも利用できる施設であり、誰でも気持ち良く利用できる公共施設であり続けるために、いろいろ工夫をしていました。利用者の方を第一に考えて満足していただくことは大変だと思うけれど、やりがいもあることを学びました。

